

家畜衛生だより

R6-1 1 令和6年8月発行

置賜家畜保健衛生所
置賜家畜衛生指導協会
〒999-2232 南陽市三間通 444
TEL/FAX 0238-43-3217/5249

家畜の暑熱被害に注意！

暑い年となった昨年度には、暑熱による家畜の死亡事例が例年に比べて数多く報告されました。

気象庁によると今年の8月も気温の高い傾向が続く予報となっています。暑熱から家畜を守るため、対策を再度確認しましょう。



暑熱対策のポイント

乳牛や豚は25℃以上、鶏は27℃以上、肉牛は30℃以上になると暑熱ストレスを受けます。

湿度が高い日や、台風によるフェーン現象（猛暑）の際には、特に注意が必要です。



- ・ 大型扇風機や散水設備で**畜舎の高温対策**を！
- ・ 冷たく新鮮な水をいつでも飲めるようにしましょう。
- ・ **飼料給与は涼しい時間帯**に心がけましょう。
- ・ 畜舎内で熱がこもる場所はないか、密飼いしていないか、荒い呼吸などの熱射病の症状はないか、**もう一度確認**しましょう。

家畜に異常を認めた時には、家畜保健衛生所までご一報ください

0238-43-3217

080-1840-0705

上記電話番号で休日・夜間も対応しています！